

# 矢賀 学区だより

第453号 (毎月1回)

令和3年 2月 1日

編集発行

矢賀学区連合町内会

矢賀学区社会福祉協議会

## 東消防団矢賀分団

### 消防団車庫落成

令和二年十二月二十五日消防団車庫が、中央集会所横に新築落成しました。

車庫を建てる地盤が弱く、地盤改良工事などで完成まで一年七か月かかりました。

以前と違い、広くなった二階は、間仕切を閉めれば2部屋にでき、災害などで車庫に詰めた時、部屋を分けて仮眠などが取れます。

同時に積載車(消防車)も、新車になり団員も喜んでいきます。



完成した消防車庫

近年、いつ大災害が起こるかもしれません。

矢賀町内の皆さんと共に地域防災のため頑張りたいと思います。



新しい積載車(消防車)

最後に長い間、仮車庫のためにグラウンドをお借りしました矢賀小学校様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

矢賀分団長 佐内 弘幸



## とんど祭開催

一月十一日(月・祭日)、矢賀三丁目山根様宅前の田んぼで、恒例の「とんど祭」が行われました。

今年も、新型コロナウイルス感染防止対策のため、三丁目絆キッズでの開催は中止となり、男崎神社総代会で古札・しめ飾りに限って行われました。

各家から、金属類を取り外したしめ縄や古札が持ち込まれ、十時からの神事に続いて着火され、今年の無病息災を祈りました。



とんど祭の様子

男崎神社総代会

探しています

## 矢賀病院の写真

矢賀山南山麓(現在の矢賀一丁目)に昭和二三年(一九四八)に矢賀病院が建設されました。

この病院は、戦後、町内会長、PTA会長であった宍戸義太郎氏が、日本医療団矢賀病院の院長であった松阪義正氏と協力して陸軍病院江波分院(二百数十坪)を移築改装したものです。

宍戸氏は、小学校がそのまま原爆被災者を収容しておけば、子供たちの教育の妨げになるのではないかと懸念したものと思われれます。

その後、矢賀病院は県立厚生病院となりましたが、昭和二七年(一九五二)に閉鎖されています。

矢賀学区社会福祉協議会では、この「矢賀病院」の当時の写真を探しています。

心当たりの方は、左記迄ご連絡いただきますようお願いいたします。

矢賀学区社会福祉協議会

事務局 山田正一

☎090(8060)4149

## 小学校だより

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない状況が続いておりますが、地域の皆さまは、いかがお過ごしでしょうか。

年末から年始にかけて東区の小学校・中学校でも感染者が出ましたが、いつ・どこで・だれが感染するかわからないような事態となっております。このような中ですが、子どもたちは、新しい生活様式を実践しつつ、毎日学校生活を送っております。

先日、六年生が修学旅行で制作した萩焼が学校に届きました。その日はとても寒い日で、子どもたちは、かじかむ手を温めながら一生懸命制作しておりました。皿、コーヒーカーップ等完成形のイメージを持ちつつ作業をするのですが、なかなか納得できる形にならず、何度も造っては壊すことを繰り返していました。

しかし、宿に入る時間が迫ってきていますので、そのことも考えないといけません。お店の人や先生に手伝ってもらいながら、何とか完成することができました。その時は、ただの土

の塊でしたが、送られたものを見ると、うわぐすりがかかり、色も鮮やかで、どこかの人間国宝の方の作品ではないかというものもありました。その子その子の個性があふれた世界に一つしかない作品ができました。



手びねり体験の様子

六年生にとつては、小学校生活も残りわずかとなりました。コロナ禍でいつも通りの活動はできませんが、今できることの中で楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

次にリーダーとなる五年生はその自覚を持って「あいさつ」に取り組んでいます。下学年のお手本となるように「立ち止まって」「自分から」「元氣よく」挨拶を毎日実行しています。

朝だけでなく、廊下ですれ違ったとき、休憩時間、掃除時間等すべての時間で、素晴らしいあいさつを実践しています。素晴らしいあいさつに花が咲き、今、他の学年にも広がっているように思います。この素晴らしいあいさつの花を、校内だけでなく、校外にも咲かせていきたいと思えます。

### 二月の行事

- 1日(月)入学説明会  
(資料配布のみ)
- 15日(月)クラブ
- 17日(水)学校協力者会議
- 22日(月)矢賀幼稚園年長組  
授業参観
- 25日(木)六年生を送る会

二月 10日(水)、12日(金)、16日(月)、17日(火)に予定しております参観日については、コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

広島市立矢賀小学校

校長 原 徹

# 幼稚園だより

## 「春を待つ心」

今年の立春は二月三日、二月二日が節分です。幼稚園でも子供たちが作った鬼面を被り、「豆まきをする予定です。新型コロナウイルス感染症予防のための「新しい生活様式」での園生活もほぼ一年経ちました。習慣となったマスクをつけ、短い時間ではありますが「鬼は外、福は内」としっかりと鬼払いをし、福の神様を招き入りたいと思います。

幼稚園では、十一月から始めた毎朝の縄跳びチャレンジに加えて、一月からマラソンチャレンジを行っていきます。皆で続けて取り組むうちに、跳ぶ回数が増えたり、長い距離を走ることができるようになったりと、日々の成果を実感している子供たちです。四歳児も、五歳児も、それぞれに自信を深めています。マラソンでは、園庭、園舎の周り、矢賀小学校の校庭と徐々に距離を長くしてきました。競争ではなく、自分のペースで走ることを大事にして、準備運動を

しっかりと行つて取り組んでいます。



マラソンチャレンジで  
元気一杯!

校長先生をはじめ、矢賀小学校の皆さんのご厚意で貴重な体験ができています。安全確保を丁寧にしながら、二月も続けていきたいと思えます。

一月には、校庭で凧揚げ体験もさせていただきました。冬の晴れ間、自分で作った凧を小さな手でしっかりと持ち、糸から伝わる風を感じながら空高く揚げる体験は、子供たちにとつて大変貴重なものとなり、広い校庭を友達と一緒に思い切り走る楽しいひとときとなりました。見に来てくださった校長先生との触れ合いもあり、五歳児は(もうすぐ一年生)という気持ちで、小学校の雰囲気を感じ取っていました。四歳児も、大きい組さんが小学校に行ったら、自分た

ちが大きい組ということを少しずつ考え始めているようです。

まだまだ寒さは続くと思われませんが、子供たちの心には春の足音が近づいています。

先日、もくれん会の方がおいでになり、手作りマスクをいただきました。子供たちにはお手玉も作ってくださっています。今年度はなかなか触れ合いの機会がもてませんが、幼稚園の子供たちのことを思ってくださる温かいお心に触れ、感謝の思いでいっぱいになりました。

水栽培のヒヤシンスが咲き始めています。水替えのお世話をしながら成長を楽しみに観察してきた子供たちはその豊かな香りにいち早く気づき、とても喜んでいきます。

今月も、基本的な生活習慣を大切に、しっかりと遊ぶことで体力をつけながら、感染症予防に努め、元気に過ごしたいと思います。園庭の桜の冬芽が僅かに色を帯びてきました。美しい春はもうすぐそこに来ています。いよいよ一年のまとめの時期です。年度末までの一日一日が、子供たちにとって、さらに充実した日々となりますよう願っています。

地域の皆様、保護者の皆様には、引き続き温かい御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



水栽培ヒヤシンス

### 二月の予定

- 2日(火)まめまき会
- 10日(水)なかよし広場
- 16日(火)チャレンジ遠足
- 17日(水)わくわくランド
- 18日(木)入園説明会
- 25日(木)うさぎルーム

\*予定は感染症等の状況により変更することがあります

\*令和三年度園児募集中

広島市立矢賀幼稚園

園長 木村みゆき



矢賀幼稚園 HP

**児童館だより**

寒い日が続いていますが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

例年であれば、インフルエンザが流行し、その予防のため手洗いやうがい徹底するよう声かけを行っている時期ですが、今は、新型コロナウイルスの感染防止の徹底に尽きます。

手洗い、うがい、換気はこれまでと変わらないところはあります。

何より、子どもたちが心身ともに元気で楽しく過ごしてくれることが一番たとおもっています。

思うように、児童館の活動ができず残念ですが、いろんなアイデアをため込んで開館にそなえていますので楽しみにしてくださいね。

来年度の放課後児童クラブ利用申込み1次受付は終了しました。

二月は新1年生と新6年生を対象に2次受付が始まります。ご利用をお考えのご家庭は、児童館へお問い合わせください。必要書類の提出については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約制とさせていただきます。お電話で予約を取って来館してください。ご協力よろしくお願

します。

2月の行事

17日(水)と27日(土)

放課後児童クラブ利用申込

2次受付

(対象 新1年生と新6年生)

広島市矢賀児童館



こんにちは

**管理栄養士です**

今回は旬の食材を使ったレシピを2品ご紹介いたします。

◆さばのゆず香り焼き

さばには高血圧や動脈硬化の予防に役立つ成分(DHA・EPA)や、免疫力を高めるビタミンDが豊富に含まれています。

へ材料(2人分)◇

- ・さば…2切(120g)
- ・調味液

ゆず果汁…小さじ2

薄口しょうゆ…小さじ2

みりん…大さじ1/2

・油…小さじ1

・ゆず皮(千切り)…少々

・添え野菜

キヤベツ…1枚半

ブロッコリー…3〜4房

へ作り方◇

① さばを調味液に漬ける

② 一口大に切ったキヤベツとブロッコリーをゆでる

③ フライパンに油を熱し、①のさばを焼く

④ ②・③をお皿に盛り、最後にゆずの皮を飾る

◆春菊の和え物

春菊には喉や肺などの粘膜を守るβカロテンが多く含まれており、風邪やがんの予防に役立ちます。

へ材料(2人分)◇

・春菊…1袋(80g)

・にんじん…1センチ

・薄口しょうゆ…小さじ2/3

- ・みりん…小さじ1
- へ作り方◇

① 春菊は2〜3cmの長さ、にんじんは千切りにする

② ①をゆで、冷まして水けを切り、調味料と混ぜ合わせる

東区役所5階食堂では、毎月第2・4木曜日に、健康に配慮した「元氣じやけん定食」を提供しています。

今回ご紹介したレシピは、元氣じやけん定食の一部です。日々の健康づくりにぜひお役立て下さい。

東保健センター地域支えあい課  
☎082(568)7729

